

黒伏高原スノーパーク ジャングル・ジャングル放射線測定結果のご報告

平成23年12月11日

当施設営業開始にあたり、来場されるお客様への配慮といたしまして、まずはゲレンデ内での空間線量、飲料水（簡易水道）、レストランにて使用する米等についての我々の対策を簡単にではありますが、ご報告させていただきます。

まず第一に敷地内の空間線量ですが、R A F S Y S T E M S製DOSE RAE2を使用して秋から数度、敷地内での自主検査を実施いたしました。結果、ゲレンデ内で平均0.08 μ sv/hでありました。この数値は山形県で実施されているモニタリングの結果と比較しても現況では低い数値であるかと思えます。今後は敷地内のホットスポットが存在しないのか検証を継続し、定期的な測定を実施しご報告します。

次に飲料水であります。別表にて測定結果を掲載いたしてありますが、セシウム等は未検出でした。秋の落葉時期以降の11月16日に資料採取を行っておりますので、安心できる結果と思われます。

食料による内部被爆に関してですが、主食であるコメについては、100%山形県北部で生産された米を使用しております。

以上、我々ができる範囲でお客様に提供できる現時点での情報です。ご来場の際のご参考にしていただければ幸いです。

株式会社鈴木商会 黒伏高原スノーパーク ジャングル・ジャングル
支配人 村山 徹

分析報告書

計分発第 2578号

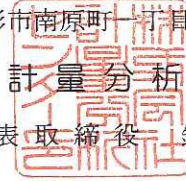
平成23年11月21日

株式会社 鈴木商会 殿

山形市南原町一丁目 21番18号

株式会社 計量分析センター

代表取締役 鈴木和泉



試験の結果を下記のとおり報告します。

1. 試料の名称等

件名	放射能測定
測定項目	ゲルマニウム半導体γ線スペクトロメトリーによる ¹³¹ I, ¹³⁴ Cs及び ¹³⁷ Csの測定
試料名	飲料水
試料採取場所	黒伏高原スノーパーク ジャングルジャングル ファーストフードコーナー
試料採取日	平成23年11月16日
測定日	平成23年11月17日
特記事項	特になし

2. 測定結果

上記試料について測定した結果は以下のとおりです。

核種	結果	検出下限
ヨウ素-131	不検出	0.94 Bq/kg
セシウム-134	不検出	0.94 Bq/kg
セシウム-137	不検出	0.78 Bq/kg

注1) 結果については、指定無き場合減衰補正を行わない結果である。

注2) 測定機器：ゲルマニウム半導体検出器 ORTEC社製 GEM 20-70